

Come to Mommy! から始めよう

講師 サイモン・眞坂・ダウンス先生 (教育心理学(バイリンガル教育)博士)

近所の公園でたまたま英語を話す井原さん親子と知り合い、家庭での英語育児について意気投合し、サークルにも顔を出ようになりました。英語は改まって学ぶよりも、日常生活の中で自然にインプット、アウトプットを繰り返すうちに身につけていくものです。日本においては、家庭でお母さんが英語で話しかけ、サークルのような場で友達と英語で遊ぶことがバイリンガル能力を促進します。"Don't worry about your English!" そして、"Come to Mommy!(ママのところにおいで)"から始めませんか?
■サイモン先生のスクールのホームページ
<http://www.ne.jp/asahi/simon/bear/>



6 Let's sing and dance (5分)

8 Question time (15分)

テーブル席に移動し講師への質疑応答、英語子育て談義。この日は早期英語教育を研究するサイモン先生によるミニ講義も開かれた。テーマは「Should the parents be very good English speakers?」(英語育児をする親は、英語がペラペラでなくてはダメか)



Look. It's Santa Claus. What's he doing? He's putting the toys in the stocking. He is holding the little bear. What's this? Yes, it's a Christmas tree...



ラストはテーブルに移動して知りたい表現を先生に質問。また、井原さんに英語子育てについての質問をしたり、参加者が英語育児体験を発表したり、非メンバー制とはいえ仲間作りの輪が築かれています

井原さんが参考している教材

■教材
『Slow And Steady Get Me Ready』(The National Parenting Center)、『起きてから寝るまで 子育て表現550』(アルク)
■ホームページ
<http://www.ne.jp/asahi/eigo/kosodate/>
英語子育て用語ほか、サークルに役立つ情報満載のメールマガジンも発行中

7 Snack time (3分)

子どもたちにはもう一人のネイティブ講師、サイモン先生扮するサンタクロースからお菓子のプレゼント。食べながらフィリパ先生による絵本の読み聞かせ

フィリパ流絵本の読み聞かせとは? 自らも育児中のイギリス出身のフィリパ・レインさんが、洋書絵本の読み聞かせのヒントを話してくれました。「子どもたちは絵があれば、言葉は少なくても物語を理解します。ですから、文章をムリして読まなくてもお母さんとの会話の中で十分楽しめるのです。絵本選びは難しいですから、親子で気に入った絵本をさまざまな語りかけをすることで何度も楽しんでみてはいかがですか?」



もここは、親自ら英語を勉強して子どもに英語環境を与えようががんばっているお母さんたちに出会える貴重な場です。自然な表現を知るためにネイティブ講師をお願いしていますが、育児表現はインターネットや本でも情報が得られます。勉強会でも声を出すことから始めてみてはいかがですか?

5 Present Exchange (2分)

この日はクリスマス会も兼ねていたため、プレゼント交換を実施。まずはテキストをもとに「Pass the present. (プレゼント回して)」「I wonder what this is. (これ何かな?)」「I wonder what this is. (これ何かな?)」など、プレゼント交換に使える表現を学習。その後、「Jingle Bells」を練習し、歌いながらプレゼント交換



歌の練習。井原さんが発音のポイントを簡単に説明した後、フィリパ先生について皆でリポート。その後、5、6回歌って本番へ。皆、真剣です

がんばっているお母さんに出会える場

主宰者 井原香織さん
出産前は私自身、「育児に英語を使うなんて無理。むしろ日本語を大事にしたいわ」なんて考えていました。でも、試しに「おむつ替えよう」を、「Let's change your diaper.」って言ってみたら、これが1日約10回。1週間約70回言い続けたら、自然と自分自身の言葉として体に定着していきました。それで、受験英語しか知らない私にも愛情いっぱい英語子育てができるのかもみたいなと思いき、本格的にバイリンガル子育てを開始。この実践録をもとにホームページ、サークルを運営するまでに至りましたが、私にとってもここは、親自ら英語を勉強して子どもに英語環境を与えようががんばっているお母さんたちに出会える貴重な場です。自然な表現を知るためにネイティブ講師をお願いしていますが、育児表現はインターネットや本でも情報が得られます。勉強会でも声を出すことから始めてみてはいかがですか?



1 Review of how to say your kid's age (3分)

子どもの年齢表現のおさらい。ネイティブ講師のフィリパ先生が数人のママに質問

今日のプログラム

2 What are you doing for Christmas? (4分)

導入の次は、日常会話によく出てくる質問と答え方を学習。今回の質問は「クリスマスはどう過ごしますか?」。テキストの例文は、I'm having Christmas with my family. We're going to Grandma's. など。予定の表現を学ぶ

3 Warm-Up Expressions (3分)

今日のテーマである「フリーマーケット(買い物)」に入る前の準備。テキストの5つの例文を先生に続いてリポート

4 Flea Market (20分)

各自用意してきたシールやぬいぐるみ、手作りジャム、紙パンツなどを並べ、フリーマーケットがスタート。先生たちも加わって交流



ママたちは積極的に「Let's go shopping!」「What's this?」と、子どもと一緒にあちこちのお店へ。サークル会場は近くの公民館。部屋の半分はビニールシートを敷いて乳児が自由に動き回れる活動場所に。部屋も汚しません。半分はテーブル席にして後半の質疑応答に活用します

テキスト例文(一部)
お金をくさないでね: Don't lose your money, OK?
何を買いたい?: What do you want to buy?
これあなたのサイズに合うかな: I wonder if it fits you.
ママどう? 似合う?: How do I look?



参加者からの質問を随時受けつけ、井原さんが先生たちへ聞きながら黒板に書き留めます

ママたちが聞いた英語表現
「お金渡さないでね: Don't forget to pay.」「You have to pay.」「それは今日は買わないよ」
「We're not going to buy it today.」「それはタダです」
「It's free.」「I'll give it to you for free.」「1ドルまけます。3ドルにするわ」
「I'll give you a discount of \$1. It's \$3 now.」

なるほど、こんなやり方も!
サークル密着ルポ 2

英語で子育て

東京都文京区

【英語で子育て】の活動概要は、p.219の全国英語子育てサークルリストをご参照ください

お母さんが子連れで英語育児表現を学習

「英語で子育て」を主宰する井原香織さんは、現在、2歳のお子さんに英語育児の真っ最中。出産前は受験英語どまりだったものの、英語と日本語の両方で話しかけようという決意から少しずつ子育て表現を学び、ついにはホームページを立ち上げるほどの英語力を身につけました。そして、月2回の開催で、0〜4歳児親子対象のサークルもスタート。「お風呂の表現」「着替えの表現」など、毎回のテーマを中心

に1時間、ネイティブ講師がお母さんたちに生きた英語の育児表現を教えます。興味があれば、一度だけの参加もOKの非メンバー制。片手にわが子、片手にテキストという姿で講師に質問する熱心なママたちが集まる活動ぶりをご紹介します。



家でも活用できる、育児表現満載のテキスト

■動作をしながら覚えるレッスン
毎回、テキストが参加者全員に配布され、それを元にプログラムの進行します。A4用紙3枚のテキストには、日常的なさまざまな場面を想定した育児表現がびっしり。テーマを取り上げる英文は井原さんが作成、それを当日指導にあたるネイティブ講師が事前にチェック。サークルでは、例えば「ボールで遊ぼう」というテーマなら、実際に子どもとボール遊びをしながらリポートし、覚えていきます。井原さんは、自らの体験で習得した500以上の育児表現を「子育て表現集」としてまとめ、サークルやインターネットで販売しています。

■参加者のお話
教材に頼りきりの英語子育てに疑問を持ち始めたころ、タイミングよくこのサークルに出会いました。英語での語りかけは1歳7カ月頃に始めましたが、娘は1週間後にはポツポツと英語の単語を繰り返すようになり、9カ月たった今では私の話す英語をすべて理解し、英語で受け答えができるようになりました。私自身、英語には自信がなく、試行錯誤ではありましたが、サークルで覚えた表現を日常的に生かし、半分自分の趣味だと考えて楽しんで続けています。(豊田由紀子さん)